

15周年記念一泊研修

錦秋の美作・西播磨の自然と文化を訪ねて！

小島 武雄

今回の研修旅行は、「奈良・人と自然の会15周年記念の美作・西播磨を訪ねて」でした。10月18日(火)、快晴に恵まれ、参加者28名。

生駒交通の中型サロンカー利用で、移動時間約2時間。最初の兵庫県立加西フラワーセンターでは、見学時間が少なくガイド説明も慌ただしく、ベゴニア花壇など見学、ほか菊花展やダリアを楽しみ、一路奥津温泉へ。バス乗車時間が長いため、車内では漢字クイズで頭の中を柔軟体操、皆さんだいぶ凝り固まっていました。

奥津温泉花美人の里では、立派な木製トラス音楽ホールの中で昼食。これまた足湯に入る余裕もなく、メインの岡山県立森林公園へと森の道をくねくねとバスは走って行きます。森の匂いに包まれた、標高900mを超えた山中は少々肌寒い。紅葉が始まる広大な森林公園を2時間のガイドツアーへ。ドングリや落ち葉で敷き詰められた道を登り降りし、ブナ、ミズナラ林の紅葉、から松林にそびえる樹齢200年もの大木の六本杉、オオヤマサクラ、たたら跡など、時折清らかな溪流を見ながら散策。ハウチワカエデ、トチノキ7枚、コシアブラ5枚、タカノツメ3枚で七五三の葉。ガイドさんのお話はわかりやすく、展望台からの眺望も素晴らしくて、是非再度訪れたいと思う。この森林公園は11月には雪で閉園する事になります。

夕方近くに蒜山高原へ。ワイナリーで山ぶどう酒の試飲後、蒜山高原休暇村に到着。一面の放牧地の緑が広がり、雄大な蒜山3座のパノラマが、部屋の窓いっぱいに見え、リゾート感満喫。翌朝、窓の外は一面ミルク色のガスが広がり、100mくらいの視界です。これまた幻想的な風景を楽しめました。出発時にはホテル前の鮮やかな紅葉をバックに記念撮影。綺麗に晴れた清々しい高原を、塩釜の冷泉へ。水温11度のとても冷たい湧き水で喉を潤し、スカイラインを抜け鬼女台展望台へ。



まだ紅葉はものたりませんが、名峰大山の裾野が見える大パノラマを堪能して、次の城下町、勝山町並み保存地区へ。岡山県真庭市のこの街並みは、ちょうど祭りの真っ最中。地区連の法被若衆が威勢よく声をかけて地車を引き、沢山のお神輿が練り歩き、小さな子達も可愛い法被姿で微笑ましく、懐かしい故郷の祭りを思い出すことになりました。城下町の蔵元、御前酒のお店では嬉しい樽酒の振る舞い。昼食後は街並をゆっくり、たっぷり散策できました。

バス移動中は、到着時間予想やビンゴゲームで、みなさん手づくりの景品を手にして満足いただけたようです(たくさんの手作り作品の提供、ありがとうございました)。次の乙大木谷棚田の千枚田は、大型バスが入れないとの事で、残念ながら行けず。宿場町の平福の街道をゆっくり散策、天空の利神城を望み、宮本武蔵の決闘の場を見て帰路に。天候に恵まれた楽しい研修旅行となりました。

